

第12回「手話まつり」について

平成29年11月10日

郡山市保健福祉部障がい福祉課

担当：鈴木 亮一

TEL：924-2381

本市では、より多くの市民に聴覚障がい者への理解を深めるとともに、手話によるコミュニケーションの大切さを理解していただくこと及び聴覚障がい者とのふれあいを通して手話の普及を図るため、NPO法人郡山市聴力障害者協会、一般社団法人福島県聴覚障害者協会、手話サークル「こおりやま」、福島県手話通訳問題研究会（郡山班）との共催により、下記のとおり第12回手話まつりを開催します。

記

- 1 日時 平成29年11月12日（日）午前10時から午後3時30分まで
- 2 会場 音楽・文化交流館（ミュージカルがくと館）
- 3 内容
  - 1）手話まつり（午前10時から午後12時30分まで）  
聴覚障がい者とのふれあいを通して、障がいへの理解と手話への関心を深めていただき、手話の理解と普及を図ります。  
オープニングセレモニー  
ファイヤーボンズ jr のチアダンス  
子どもたちの手話の歌発表  
体験コーナー：日常生活用品体験  
実生活の中で使用している福祉機器を体験します。
  - 発表 表：絵本読み聞かせ、手話ソング、手話劇等  
手話ソング、手話劇は、一緒に体験をして最後に発表します。
  - 2）映画上映会（午後1時30分から3時30分まで）  
人情あふれる東京の下町を舞台に、“もうひとつの美しい言葉・手話”で織り成す、幾つもの世代をつなぐハートフル・ストーリー「ゆずり葉」を上映します。
- 4 入場料 無 料

第12回



# 手話まつり



2017年  
**11月12日(日)**

郡山市

**ミュージカルがくと館**

**AM10:00~**

★オープニングセレモニー

## 1部 手話を体験してみよう♪

**AM10:15 ~ 12:30**

★手話関係団体紹介展示・・・小ホール

★手話ソング♡手話劇にチャレンジ!!

手話で

・・・2階練習室①②

★絵本の読み聞かせ・・・2階中ホール

★聞こえない人が普段使用している

福祉機器を見てみよう・・・2階和室①

★抹茶でひと息(茶道教室)2階和室②

★手話関係団体紹介展示・・・小ホール

私でも手話できるかなあ?

きこえない人はどうやって起きるの?

手話言語条例って何?

不思議に思っていることが  
いっぱいあることでしょう。  
手話まつりでその不思議を  
解決しちゃいましょ~♪

## 2部 映画上映会「ゆずい葉」

**PM1:30 ~ 3:30**

**1階大ホール 定員200名**

主催：NPO法人郡山市聴力障害者協会・手話サークル「こおりやま」・福島県手話通訳問題研究会(郡山班)  
共催：郡山市  
後援：郡山市教育委員会・社会福祉法人郡山市社会福祉協議会・(株)福島中央テレビ・(株)福島放送  
福島民報社・福島民友新聞社

連絡先 手話まつり実行委員会事務局  
NPO法人郡山市聴力障害者協会 地域活動支援センターけやき内

TEL: 024-954-5067 FAX: 024-961-4242

人情あふれる東京の下町を舞台に、“もうひとつの美しい言葉・手話”で  
織り成す、幾つもの世代をつなぐハートフル・ストーリー

ろう者の生活と権利を守る運動の記録映画制作に没頭する中で最愛の妻を失ったろう者敬一。映画制作を止め、運動からも仲間からも離れ、負い目を背負ったまま生きてきた。時代は移り変わるものの、未だ社会に根強く残る差別とろう者を排除している法令。壁にぶつかり希望を叶えることができない若いろう者を救おうと再び盛り上がった運動に心揺さぶられた敬一は弱った体を押して中断していた映画の完成をめざす。そんな中、耳の聞こえない自分に自信が持てずにいる若いろう者五郎と出会う。そして、そこから奇跡のストーリーが始まる・・・

聴覚障害者の監督・脚本・  
主演俳優・助演俳優  
ここでしか見られません  
ぜひご覧ください

監督	早瀬憲太郎
脚本	早瀬憲太郎
製作	佐藤武光 ・ 新井英夫
製作総監督	安藤豊喜
音楽	沢渡一樹
撮影	石渡 均
編集	宮武由衣
配給	全日本ろうあ連盟